

伊豆の国市水道事業等経営審議会 会議録

会議の名称	平成21年度 第3回 伊豆の国市水道事業等経営審議会
開催日時	平成21年10月21日(水) 午後2時00分 開議
開催場所	伊豆の国市役所長岡庁舎 第1会議室
出席委員	高井 利和            加藤 寛治            原 唯彦 渡邊 武彦            田村 紀久子        安田 昌代 渡邊 靖幸
欠席委員	梅原 辰夫            杉山 操                杉山 三枝子
出席職員	川口都市整備部長    塩谷上下水道課長    大熊主幹
会議次第	1. 開会 2. あいさつ (1)会長 (2)市長 3. 協議事項 (1)諮問について (2)伊豆の国市地域水道ビジョンについて (3)伊豆の国市上水道料金の一元化に関する基本的な考え方について 4. その他 5. 閉会
主な発言要旨	別紙「質疑応答要旨」参照

## 質 疑 応 答 要 旨

発言者	内 容
事務局	「伊豆の国市地域水道ビジョン」及び「伊豆の国市上水道料金の一元化に関する基本的な考え方」の内容について、資料に沿って説明。
会 長	ただ今の説明につきまして、質疑をお願いします。
委 員	経費の中の人件費は、市の職員の分が入っているのですか。
事務局	人件費は、水道事業の業務をしている10名です。
委 員	統一して料金が下がる方がいいが、上がる方はたまらないと思います。
事務局	合併時の懸案事項として、「新市になった時点で統一します」というのがあります。地方公営企業として、料金体系は一体系にするよう県より指導されていて、同じ市民でありながら料金単価が違うというのは不公平感が出てきます。水道ビジョンに基づいて、3地区をループ化しようというなかで、水道料金が違うことは、公平かつ透明性に掛けることから統一料金にするべきと考えています。
委 員	ループ化というのはどのようなことですか。
事務局	旧町単位だけだと、事故等のとき水の供給ができない状態が考えられます。その時に3地区をぐるりとループのように本管をつなぐことにより、緊急時に他地区の水源から水を供給することができるようになるため、ループ化が必要となります。

発言者	内 容
委 員	<p>激変緩和という言葉がありますね。そうゆうことも視野に入れて料金を急激に上げたり下げたりしないようにして、5年間で料金が少しずつ上がるということもある。</p>
事務局	<p>伊豆の国市では、料金の格差が2倍という所がありますが、そういうギャップについては、審議会で検討してもらう必要があるのではないかと考えています。</p>
委 員	<p>今後5年か10年位のスパンで、どれだけお金が必要なのか、将来的な状況の変化を予測してお金を確保していかなければならない。安くなる方がいいが、高くなる方にどのように説明するのか。新たな状況変化を説明して納得してもらう方法もある。</p> <p>料金算定期間については「概ね3年から5年を基準として、適正な範囲で長期化を図ることが妥当である」とあるが、料金改定は5年経っても現実にはできないと思うので、期間の取り方をもう少し考えたほうがいいのではないかと思います。</p>
事務局	<p>3年から5年というのは、水道の料金算定をする場合の目安です。資産維持費を1%と低く抑えて、できるだけ安い料金設定で料金統一する。その5年後の事業運営費をもう一度事業評価をして、新たに料金改定が必要ならば料金改定をする。大仁、韮山も料金設定して、10年くらい料金改定をしていないのが現実です。ひとつの例ですが、大仁は平成7年に料金改定しています。</p>
委 員	<p>5年と10年で、試算しておいて欲しい。管理者として10年ぐらゐのスパンで経営状況を把握しておかないといけない。</p>
事務局	<p>5年と10年の計画ができていますので、利益を翌年度の事業費に回すことができる留保資金が、どれだけ生まれるかが問題になってきます。それらを含めて全体の事業計画が出ているので、その内容に沿って試算をしてみます。</p>

発言者	内 容
委 員	<p>管も老朽化していくので、更新するための事業費もかかるということもありますね。</p>
事務局	<p>施設を拡張することだけでなく、今までの管のことも考えていかなければなりません。</p>
委 員	<p>料金について、水道事業者へのクレーム・意見・3地区の特徴など、把握していることがあれば聞かせてください。</p>
事務局	<p>特に聞いていることはありませんが、議員、監査委員の方からは、統合を進めていくよう言われていて、加入分担金については既に統一しています。</p>
委 員	<p>これはいつまでに答申するのですか。</p>
事務局	<p>できれば来年の3月くらいまでには、答申をいただきたいと思っています。</p>
委 員	<p>一般市民に分かりやすく説明して、急激に上がらなければいいなと思っています。</p>
事務局	<p>地域水道ビジョンの「財政収支の見通し」は、健全経営できるよう内部留保資金(積立金)6億円を確保できるよう試算したものです。設定期間を5年だけでなく、10年でも試算をしてみますので、審議していただきたい。</p> <p>今回、日本水道協会の平成20年の3月に改定された算定要領に基づいて試算していますが、算定期間が3年から5年が妥当だと言っているのは、長期化することにより経営効率化や施設整備を計画的に実施することによって料金の低廉化に努めるためです。</p>
委 員	<p>大仁地区・長岡地区・葦山地区の料金体系に、どれだけの違いがあるのか現状が分かるようにして欲しい。</p>

発言者	内 容
事務局	<p>次回のときに料金を試算して、それを表にして比較できるようにします。</p>
委 員	<p>現実の状況を知ったうえで考えていきたい。</p>
事務局	<p>次回には、各地区の料金の差を出したり、同じ水量等で比較してみたりして、差が分かるような資料を提出したい。</p> <p>(以上、これは議事録の抜粋です。)</p>